

大阪大学・チュラーロンコーン大学 比較文学研究ワークショップ

「近代日本におけるタイ表象再考」

日時：2011年5月27日（金）午前9時50分～11時50分（開場は9時30分）

会場：大阪大学豊中キャンパス 文法経講義棟1階 文13

- 1、開式のご挨拶 9:50-9:55
橋本順光（HASHIMOTO, Yorimitsu、大阪大学大学院准教授）
- 2、「仏塔の国への憧憬と山田長政幻想 大鳥圭介から長谷川一夫まで」9:55-10:15
橋本順光
- 3、「官能あるいは癒し？日本におけるタイ表象の再考察—文学・映画より」10:15-10:35
平松秀樹（HIRAMATSU, Hideki、大阪大学非常勤講師・招聘研究員）
- 4、学部学生によるタイ関連資料紹介 10:35-10:45
「雑誌『太陽』に見るタイ図像」
仁田友香（NIITA, Yuka、大阪大学文学部・比較文学専修2年）
「読売新聞に見るタイへの植民」
高山華奈（TAKAYAMA, Kana、大阪大学文学部・音楽学専修2年）
- 5、「巖谷小波のタイ紹介 —開明君主への共感と称賛—」10:45-10:50
吉田大輔（YOSHIDA, Daisuke、大阪大学大学院生・特任研究員）
- 6、「現代日本のポピュラーカルチャーにおけるタイ表象の一事例—『BLACK LAGOON』の場合」10:50-10:55
小橋玲治（KOHASHI, Reiji、大阪大学大学院生・特任研究員）
- 7、総合討議 10:55 - 11:50
【ディスカッサント】
アッタヤ・スワンラダー（Attaya Suwanrada、チュラーロンコーン大学助教授）
ナムティップ・メータセート（Namthip, Methasate、チュラーロンコーン大学講師）

【コメンテーター】
合山林太郎（GOYAMA, Rintaro、大阪大学大学院講師）